

## 平成22年度国際交流コース in HIROSHIMA 事業大学生アドバイザーに係る募集要項

### 1 事業趣旨

世界各地の広島県人会とのつながりを生かして、海外の青少年を広島へ招へいし、広島の過去・現在を紹介して広島の良き理解者となってもらうとともに、広島の青少年が主体となって企画・運営する国際交流を通じて、相互理解を深め、国際感覚豊かで行動力のある青少年の育成を図る。

### 2 主催

国際交流コース in HIROSHIMA 実行委員会（事務局：広島県環境県民局県民活動課）

### 3 募集対象

上記趣旨を理解し、意欲を持って参加できる者で、原則、企画会議（ ）及び下記「6（1）事業期間」のうち、主催者が指定する日に参加できる県内の大学生等。

企画会議とは、各プログラムの詳細を高校生が主体となって決定していく会議のこと。6～7月に2、3回開催予定。

### 4 募集人数

10名程度

### 5 募集する大学生アドバイザーの役割

当事業に参加する高校生を企画会議及び事業期間中にサポートする。ファシリテーターとして高校生が主体の会議の進行をサポートし、海外青少年との交流を円滑にさせる。

### 6 事業概要

#### （1）事業期間

平成22年7月26日（月）～8月4日（水）の10日間

（次ページの日程案を参照のこと）

交流活動内容の詳細を検討するにあたり、企画会議を6月・7月中に2～3回開催する。

上記を開催する前に、ファシリテーター会議として主催者と大学生等の打合せを数回行う（広島市内にて開催予定）。

#### （2）プログラム内容

高校訪問、県内視察、グループ討議、世界文化遺産見学、ふれあいパーティ等

#### （3）プログラム実施場所

県内一円（ただし、広島市内での活動が大半を占める）

#### （4）海外団員の招へい対象地域

ブラジル、メキシコ、パラグアイ、アメリカ合衆国（ハワイ州、カリフォルニア州、イリノイ州、ミシシッピ州）

#### （5）海外団員の招へい人数

23名（青少年16名、引率者7名）

県立広島大学からの応募分を取りまとめて提出するため、本学学生は各キャンパス窓口へ平成22年4月12日（月）までに提出すること。

県民活動課へ直接提出した場合も、応募は受理されます。

### 7 応募方法

別紙申込書に記入の上、平成22年4月13日（火）までに県民活動課へ提出する。

### 8 参加者の決定

参加者については、県民活動課で審査の上、決定する。決定通知は4月20日（火）までに応募者宛に発送する。

### 9 経費負担

（1）実行委員会は、事業期間中の食費・移動に係る経費等について、予算の範囲内で負担する。

（2）ファシリテーター会議及び企画会議、事業期間中の会場までの交通費は一日上限10,000円の範囲で実費を負担し、公共交通機関の利用を原則とする。

（3）宿泊が伴う場合、宿泊費は参加者の負担とする。

10 その他

- ( 1 ) 事業期間中，参加者はレクリエーション保険に加入する（経費は実行委員会負担）。
- ( 2 ) この要項に定めるもののほか，当事業の実施に関して必要な事項は，実行委員会が別に定める。
- ( 3 ) 平成 22 年度当初予算案の議決状況によっては，当該内容を変更する可能性がある。